

**公開セミナーのシリーズ第2弾～「日本のデジタル社会と消費者」の開催が決定しました！
今回は、医療・健康情報のデジタル化について考えます**

私たち NPO 法人消費者ネットジャパン（通称・じゃこネット）では、“日本のデジタル社会と消費者について考える”セミナー第2回として、第1回で取り上げたマイナンバー制度に続き、今回は、日本のデジタル社会実現のための医療・健康情報の利活用と私たちの暮らしについて取り上げます。

少子高齢化社会に突入した日本は、今後、医療関係者の人手不足は目に見えており、特に人口減少が進む地方では、持続可能な医療サービスの構築は喫緊の課題です。

マイナンバーの活用を含め、デジタル化による効率化、制度の見直しが必須と思われます。すべての医療関係者と消費者が Win-Win の関係となる、より良い社会、すなわち「持続可能な社会と医療サービス」の実現というゴールをめざして考えたいと思います。

昨今、医療・健康情報の活用が進もうとしています。しかし実際に医療・健康情報としてどのようなデータが、何のために活用されるのかは必ずしも私たち医療サービスを利用する消費者が理解しているわけではありません。

本セミナーでは救急往診やオンライン診療の支援を行っているファストドクター株式会社の方を講師としてお呼びし、医療情報や健康情報とはどのようなものか、また、実際にはどのような場面で活用され、私たちにとってどのような利便性があるのかについて話していただきます。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【開催日時】 2024年2月19日（月）19：00～20：30

〔ZOOM を活用したオンライン学習会〕

【テーマ】 医療・健康情報のデジタル化と消費者～現状と課題～

【講師】 ファストドクター株式会社 執行役員 VP of Public Policy

福島 直央（ふくしま なお）氏

プロフィール： 一橋大学法学部卒業。2005年株式会社三菱総合研究所に入社し、主に総務省・経済産業省・消費者庁等を対象にした政策に関する調査・提言等を実施。

LINE 株式会社を経て2023年より現職。ファストドクター株式会社において公共事業・公共政策を所管する執行役員として、地域医療の支援や、医療政策への提言等の業務を行っている。

【プログラム】

19:00 開会

講演 60分程度

質疑応答 ※チャット経由のみとさせていただきます。

20:30 閉会

【定員】 90人 ※事前申し込みが必要です。定員になり次第締め切ります。

【参加費】 無料

【申し込み方法】 参加ご希望の方は、下記のリンク又はQRコードよりお申込みください。

<https://forms.gle/55ujXzS7iRPSjDw36>



申込締切：2月13日（火）

- ・ZOOM の参加者用 URL は、2日前までに申込み者に送付します（転送禁止）。
- ・いただいた個人情報は、当セミナーのみ利用させていただきます。

【問合せ先】 じゃこネット事務局 jaconetseminar@gmail.com

※NPO 法人消費者ネットジャパン（じゃこネット）の活動について、詳しくは次のサイトをご参照ください。

<https://www.japanconsumernetwork.org/>